

大田区研究（シニアの健康長寿に向けた実態調査 2016・2018）にご協力いただいた方へ

1) 研究事業の概要

大田区と当研究所は、2016年度から2018年度にかけて共同研究契約を結び、地域ぐるみでフレイル予防に取り組む「大田区元気シニア・プロジェクト」を実施してきました。また、2019年度からは業務委託（受託研究）契約を結び、「おおたフレイル予防事業」を実施しています。本共同研究の一環として、大田区のシニア世代の健康状態や生活習慣の実態を把握し、その結果を各地区のフレイル予防の取り組みに役立てるため、2016年と2018年に65-84歳の区民を対象とした郵送式のアンケート調査（シニアの健康長寿に向けた実態調査）を実施しています。

本共同研究および受託研究では、フレイル予防事業の効果を検証するために、アンケート調査のデータ以外にも、転帰情報（死亡、転出等）、要介護認定に関するデータを提供いただいています。これらのデータを活用し、本研究事業の目的を達成できるよう努めています。本研究事業の研究成果は、大田区のフレイル予防の取り組みに役立てていただくとともに、わが国の高齢者の介護予防・フレイル予防対策にも役立てられるよう還元してきます。

2) 研究結果の公表

2016年および2018年に実施したアンケート調査の結果は、「シニアの健康長寿に向けた実態調査（地域診断）報告書」「シニアの健康長寿に向けた実態調査（大田区元気シニア・プロジェクト）報告書2018」で報告しています。結果の公表は、集団の分析結果のみであり、個人の結果が公表されることはありません。本研究事業の紹介やデータ分析結果は、現在までのところ学会や学術雑誌、書籍、当研究所のホームページ等で公表されています。また、大田区（行政）にも研究結果を還元しますので、広報誌やホームページ等で概要が公表されることがあります。本研究事業により得られた成果は、高齢期の介護予防・フレイル予防対策に役立つ啓発活動としても活用していきます。

3) 個人情報の保護について

本研究事業では、郵送式のアンケート調査で得られた情報のほかにも、転帰情報（死亡、転出等）、要介護認定に関するデータを用いて研究を進めています。データの取り扱いには下記の通りです。

（1）当研究所では、宛名番号、氏名、生年月日、住所などの個人情報が含まれたデータを区より提供していただいております。当研究所では、研究ID（研究者側で作成した個人番号）を新たに作成し、その研究IDと宛名番号とを突合した対応表を電子ファイルの形で作成しました。この対応表と個人情報が含まれたデータは厳重に保管されています。対応表と個人情報が含まれたデータは、当研究プロジェクトの研究責任者と研究担当者のみが必要

時のみに取り扱えることとなっており、それ以外の人を取り扱うことはありません。

(2) 研究データの作成および分析にあたっては、調査 ID のみを使用しており、宛名番号や氏名、住所、連絡先等の個人情報は含まれていません。そのため、データを使用して集計・解析を行う研究者が個人を特定することは出来ません。

(3) 外部の組織と共同研究をしており、匿名化したデータを提供する場合があります。

(4) 以上の個人情報の保護の取り扱いに関しては、東京都健康長寿医療センター研究所の研究倫理委員会の承認を受けて実施しております。

以上のことから、本研究事業に係る個人情報が外部に知られたり、個人の結果が公表されることはありません。したがって、この研究により、アンケートにご協力くださった住民の皆様が不利益を受けたり、何らかの危険性が生じたりする可能性は無いと考えます。

ただし、アンケート調査にご返答いただいた方でも、ご自身のデータを研究データから削除して欲しい場合はお申し出ください。また、要介護認定等データについて、ご自身のデータを研究データから削除して欲しい等の希望がある場合もお申し出ください。データの研究利用を拒否されたからといって、皆様が何ら不利益を被ることはありませんのでご安心ください。いつでもお気軽に下記までご連絡ください。

4) 問い合わせ先

東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と地域保健研究チーム

研究責任者：藤原佳典

研究担当者：清野諭

電話番号 03-3964-3241 (内線 4252)

電話受付時間 月～金曜日 9:30 ～ 17:30